

## 随意契約結果一覧

課等名	契約の名称	契約年月日	契約の相手方	契約金額 (円)	契約の相手方を 選定した理由	摘要
環境生活部 文化局 文化振興課	北の縄文体験メニュー等 造成事業委託業務	令和4年 8月10日	「北の縄文体験メニュー等 造成事業委託業務」 受託コンソーシアム	5,143,600	個別理由 (企画提案審査会の選定)	
同 上	世界文化遺産「北海道・北 東北の縄文遺跡群」価値 紹介映像制作委託業務	令和4年 8月22日	エイチ・テー・ビー映像株 式会社 代表取締役社長 川筋雅文	4,325,000	個別理由 (企画提案審査会の選定)	
同 上	北の縄文の価値・魅力発信 イベント出展委託業務	令和4年 10月7日	株式会社メガ・コミュニケ ーションズ 代表取締役 秋元正明	5,194,640	個別理由 (企画提案審査会の選定)	
同 上	北の縄文ポータルサイト (仮称)構築事業委託業務	令和4年 10月7日	「北の縄文ポータルサイト 構築事業」コンソーシアム	7,810,000	個別理由 (企画提案審査会の選定)	
同 上	「北の縄文」SNS動画 広告掲載委託業務	令和4年 10月7日	株式会社電通北海道 代表取締役社長執行役員 沖津充男	2,482,000	個別理由 (企画提案審査会の選定)	

注1 この様式は、年度ごと、月ごと等、適宜区分して使用すること。

2 課等ごとに公表する場合は、「課等名」欄は適宜削除して使用すること。

3 「契約の相手方」欄は、契約の相手方の商号又は名称及び住所を記載すること。

4 公表の対象契約のうち、特定調達契約以外の契約で公表の必要性がある契約において、契約の相手方が個人（事業者である個人を除く。）の場合にあっては、契約担当者等は、北海道個人情報保護条例（平成6年条例第2号）等関係法令に従って取得した個人情報を適正に取り扱い、契約の相手方の個人名を公表しないときには、「契約の相手方」欄に「A」、「B」など個人が特定できないように記載すること。

5 「契約の相手方を選定した理由」欄には、決定書等に記載した理由及び契約方法の根拠を記載すること。